秋の味覚
特製 カレーライス
マルトモ食堂
平四 TEL570

呉服と服地
北川
平市一丁目 電三九四番

三和新報
THE SANWASHIMPO
第741号 昭和29年6月17日第三郵便物便認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 講読料1カ月 80円
10月3日（水曜日）
発行者 三和新報社 平市田町 電話1053

SUZUKI
婚礼家具 陳列豊富
平帖園入口 TEL.1741
家具は鈴木で

業者と消費者の共栄
初の商店サービス運動

既報＝1日から行われている日本商工会議所、平商工会議所主催、通商産業省、平商店会連合会などの後援の「商店サービス強化運動」ははじめての試みだけに大きな反響をよび業者はもちろん消費者の関心もしだいに高まり大きな成果が期待されている。

この商店サービス強化運動の趣旨は〝現在の商業界には根本的に解決しなければならない種々の問題があるがその解決のためには商業者自らがその使命を自覚し消費者に対するサービスの向上に務め消費者の信頼を得ることが大切である〟との考えから行われているもので運動の一環として商店サービスコンクールも実施される。

このコンクールは商店街（団体）と店（個人）の二種類にわかれている、方法は①正札販売。②正量販売③品質表示の三項があり審査の目のつけどころは

①中央表彰 商店街（県下全般で一街）通商産業大臣表彰
②地方表彰 商店（二店）日本商工会議所会頭表彰
③平地区表彰 中央、地方表彰を受与された以外のもので平地区商店街および商店中、優秀なものに平市長賞

もに県知事賞、県商工会議所連合会長賞

なお正札販売の意義について推進本部ではつぎのような解説をしている。

▽正札販売は代金決済方法のいかんを問わず値札とおりの価格で商品を販売することをいう。
▽掛売も値札どおりの価格で販売するかぎり正札販売である。
▽チケット販売は掛売の一種であるが正札販売であるチケット販売における手数料は普通の掛売の場合の代金収集費などに当るものとみなされる。
▽景品付販売（福引付販売）は景品が広告費の範囲内とみられる程度のものであれば正札販売である
▽赤札販売は普通特価的売上を意味する赤札販売も正札販売である
▽二重定価（値札面において現価格を抹消、新価格を表示するもの）は正札販売でない。
▽正価とは原価に適正な利潤を加えたものである、したがって正札は普通正価基となる。

個人店の正量、品質販売では①商品の目方が正しいか、②商品の値札、商品の銘目が正しいか、③品質表示のできる商品には積極的に表示してあるか、④商品の品質表示の方法が要を得てるか、⑤商品の品質表示が正しいか、どうかなどについて採点を行い優秀店は

①中央表彰 商店街（県下全般で一街）通商産業大臣表彰
②地方表彰 商店（二店）日本商工会議所会頭表彰 ④
③平地区表彰 中央表彰をうけた以外のもので県下商店街および商店中優秀なもの

に〝正札は必ずサービスの第一歩〟「よい品をお選び下さいゆっくり」「ありがとう客の方からいえる店」などの標語をはって業者と消費者との共栄親睦をはかることになっており消費者側もこのサービス運動に強い関心を払っている。

松崎氏ら六氏
平の審査員

サービスコンクール平地区審査員は山崎商工会議所会頭、草野同所専務、籏岡平市商工課長、坂本商連会長、酒井ツネ（消費者代表）松崎友文（専門家）の六氏である。

盗んだクズ鉄買う
好間、共謀の四人組挙る

上野原古物商朝鮮人玉山栄基と張栄基（三七）ら四名をぞう物故買容疑で捕えた。

四名は去月十九日窃盗で捕った好間村上野原無職林藤悦（三五）が吉河炭鉱から盗んできたジエラルミン製の支柱を一本六百円で買い取り、二千円から三千円で鉄工所などに買却していたもので、去る六月ころから九月ころまで一人で十本、計四十本を買っていた。

山羊と緬羊の毛をだまし取る

山羊と緬羊の毛を専門にだまし取っていた男が捕った。平署は二日夜七時ころ内郷市大字宮町字峰根三四山羊仲買人藤田和一（三九）をサギの疑いで捕えた。

藤田は一日午前十時ころ平市大字下平窪字カラカイ農業吉野登さん方から「売ってきてやる」と称し山羊二頭と自転車一台（四千五百円相当）をかりていつたまま売り払つたほか、平市ほか内郷市内で、六回にわたり山羊、緬羊の原毛約三万円相当をだまし取つたもの。

組合長に馬上氏
小名浜漁協組

小名浜漁協組ではこのほど役員会を開き前組合長三代議勝氏が市長就任のため空席中だつた組合長の選任について協議した結果、磐城市栄町イ漁業部船主馬上庄治氏（六〇）を推せん決定した。

計量法説明会

平市では九日から十二日まで公民館で計量法規説明会を行う。

天気予報

【明日】北西の風で天気はよくなつて来るでしょう。
【海上】次第におさまつて来る。

小針四年、八須賀三年六カ月
内郷の女中殺し判決

内郷市綴町大木下土工八須賀一春（三七）同町土工小針昭江（三二）の両名にかかる暴行致死、死体遺棄の判決公判は三日午後一時から地裁平支部に平岡裁判長係、青木検事、真木弁護士立合で開廷、小針に懲役四年（求刑七年）八須賀に三年六カ月（求刑七年）の言渡しがあつた。

去る一月九日夜内郷市綴字秋山駅前通り吉葉寿司方の女中同市白水字入山鉛木愛子さん（二）を付近の物置小屋に連れ込みかわるがわる暴行、死んだので内郷警察署裏田んぼにうめたもの。

トラック列車と衝突
川前一名即死、二名重傷

磐越東線でトラックと列車が衝突、一名即死、二名が重傷を負つた。

二日午後三時二十六分ごろ川前村駅前の磐東運送会社トラック＝運転手三星兼吉さん（三〇）＝が石灰を積んで郡山に向う途中、川前村字宇根尻地内の磐越東線川前－夏井間県道踏切を通過の際、郡山発平行上り五六六客貨混合列車に衝突トラックは横倒しとなつて中破、積荷に上乗していた人夫川前村小萱国分明さん（三七）はトラックの後車輪に頭をひかれ即死、運転助手の同村川前字宇根尻松本忠雄さん（二九）と荷主の同村桶売字芹沢肥料商酒井繁木さん（五〇）の二人は顔その他に全治二週間、三星運転手と人夫の三浦勇さん（三三）＝同村字根尻＝は無事であつた。

この事故で信号機、通信線が切れ川前－夏井間の鉄道通信線は一時不通となつた。なお同列車は現場を二十七分遅れとなつた。

「時間を間違つた」
トラックのドアで怪我
運転手は表彰候補者

原因は三星運転手が時計がないため汽車時間を誤まり警報機の鳴つているのも気がつかず線路に飛び込んだもの。なお、三星運転手は川前村の運転手会長をつとめ十数年間無事故で県と平交通安全協会運転者協会長賞の候補者であつた

三星さん談
平工生、平保健所前で

「朝、家をでるとき何んだか不吉な予感がした。汽車はまだだと思いスピードをあげて踏切にさしかかつたところ、赤信号に気がついた。汽車がきたと思つたときは車がガーンと汽車にぶつかつていた」

二日午後五時ごろ平市中平窪字富貴内平工二年生福田興志（一七）は平市堂根町平保健所前を友だち三人で通行中、通りかかつたトラックのドアに頭部と肩を打たれ全治三週間の重傷を負つた。

このトラックは市内新川町六千葉タイヤ（経営者千葉慶治さん）方修理工佐川某君（一七）が止めてあつたトラックで練習をしようと無断で乗りまわし、ドアの開いたのを気が付かずに運転していたもの平署は佐川を無免許運転で調べている。

県代表に小田炭鉱
東北商工人野球

東北商工人軟式野球大会は十三日では創立十周年記念並に校舎落成を記念して七万五千円五百三十円を学校に寄附したので学校側では水飲場（一万七千六百円）とメロデーチャイム並にスピーカー（五万八千三百円）を備えつけた。

電柱員ツ一つ！
けさ、中神谷国道で

三日朝三時五十分ごろ平市中神谷字北出口附近国道の東北電力所有の電柱が折れているのを附近の人が発見した 電柱の折れた部分には白いセメントの粉がついているところからセメントなどを積んで通つたトラック、三輪車などを探している。

メロデーチャイム
平一中同窓会（会長石川禎一郎氏）

仙台市宮城球場で行われるが、福島県代表として小田炭鉱が出場する。

生きる歓びと真実の愛情を感動で
つづる…兄と妹の愛の物語!!……
兄とその妹
池部良・司 葉子・原節子

祝 校舎落成 創立十周年記念
十月六日 午前九時
平市立平第一中学校
校長 鈴木光四郎
PTA会長 阿部伝六
〃 副会長 桑原徹一
〃 吉田茂

味覚の秋に！
名物 若ひな料理
自慢 チキンカレー
行楽の秋に！
詰合せ サンドウイッチ
折詰 寿司
食事のデパート
ホニ屋
中央通り 電886・1750

平一中同窓会員に告ぐ
皆様の御協力により母校創立十周年並に校舎落成記念式典を来る十月六日午前九時校庭に於て盛大に挙行することになりましたので、多数御参列下さる様御案内申し上げます。
尚、会員名簿が立派に出来ました、御希望の方には実費の半額（一冊五拾円）にて御わかちいたしますから母校或は才槌小路根本理髪店に御申込み下さい。
平第一中学校同窓会

肉類は平が安い

福島との物価しらべ

平の物価と県都福島の物価指数はどうだろうか、平商工会議所調べ（八月）による食糧品をみると主食は変化なく、野菜類は種類によつて変動が激しいが平均すると保合、肉類は平地方の方がぐつと安いことがわかつた。（カツコ内福島）

米一一五（一一五）麦一キロ五五（五五）大豆一合九（一〇）小豆一八（一五）大根五（六）ごぼー一五（一三、七〇）きゃべつ一〇（一二、三〇）ねぎ一〇（七）玉ねぎ五（三）にんじん一五（一五）牛肉ロース並一〇〇（一八〇）豚並一二〇（一八〇）鶏肉並一四〇（一八〇）牛乳一合、一一（一二）

珠算検定時間割決る　平商工会議所主催の第二十八回珠算能力検定試験は七日平商で行われるが、各級別時間割は次のように決つた。第一回一、二級午前九時から、第二回四、六級午前十時十分から、第三回二、三級午前十一時十分から。

旅行一切を取扱う

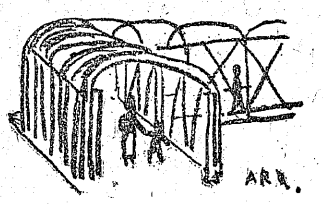
力行会観光部

平市紺屋町の株式会社力行会観光部ではこのほど運輸省登録邦人第三〇号の認可を得、正式に発足した。同観光部ではお好み旅行（月掛旅行）のほかに修学旅行、各種団体旅行、家族の慰安旅行、貸切観光バス旅行、事業所のレクリエーション、季節的な特殊旅行、商店の招待旅行、個人旅行の一切の案内など旅行全般を取扱うもので電話連絡ありしだい社員が出張して相談に応ずることになつている

ススキ

残された
わずかの時間を
赤く燃えたぎる夕陽
を背景に浴び
うなだれて
深く
大気を吸うとき
空は
虚もなく、
あわただしく
すぎてゆく

話題自慢の国さの自慢話



岐阜県といえば未だ武藤知事は八十四才の高令で全国知事中の最高令者、いまなお壮者をしのぐ元気おう盛で第一戦に活躍中です。しかも、三選成り、四選も辞さないというツワモノでもある。政界の小狸といわれた大野伴睦も郷土岐阜の生んだ政治家の一人です。

岐阜といえば昔から山柴水明の地の名がある、長良川の鮎、鵜飼いも全国に名をはせた有名な行事の一つである。鵜飼いは全国から集つてきた観光客で押すな押すなの大繁昌をする。

ついこの間知人の内郷市内町小学校長坂本先生が職員と中部地方の視察旅行の途中、郷里岐阜の名勝を一巡りしたそうです。これは平常私の宣伝効果も手伝つたのでしょう。

一行が岐阜市の旅館に足を休めた長途の疲れと空腹でもてあましていたところを夕食だといわれて行つてみると舟の中に食事が用意されていたのを速くみて「馬鹿にサービスがよいではないかヨー」と一行は喜んだ。

ところが見て驚いたことに出された食事は駅弁にも劣る貧弱な折詰一つだけであつたそうで期待を裏切られてプンプンだつたとか。それだけでない会計が交通公社のチケットを出すと定額より三百円ほど高い、頑張られるので仕方なしすつかり御満悦だつた。これでヤツと私の信用も挽回できたのでいわゆるどこにもあるインチキものに折悪しくかつたまでのことであり、岐阜人は約束したことは必ずまもる実直なものばかりだ、それに鉄の意志をもつて決意したことはやるというほうで、インチキ性などはとんでもないのです、観光面では全国では有数の景勝地であり、こんど行かれることがありましたらどうぞ、とくと岐阜を観察してきて下さい。

鵜飼いと木曽川

勿来市成瀬土建社長　**成瀬巴三郎氏**

ところで一行は翌日は木曽川の日本ラインをさかのぼる予定だつたが、前回のこともあるので止めようかとも話が出たが、とにかく行つてみようということになりラインくだりをやつたそうだ。どうしたことだろうといたり尽せりの待遇に一行すつかり御満悦だつた。これでヤツと私の信用も挽回できたのでいわゆるどこにもあるインチキものに折悪しくかつたまでのことであり、岐阜人は約束したことは必ずまもる実直なものばかりだ、それに鉄の意志をもつて決意したことはやるというほうで、インチキ性などはとんでもないのです、観光面では全国では有数の景勝地であり、こんど行かれることがありましたらどうぞ、とくと岐阜を観察してきて下さい。

今晩のラジオ

▼NHK第一
六・〇〇＝シンフン▽劇
六・二五＝七つの誓い
六・四〇＝スポーツだより
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝即興劇場
八・〇〇＝声帯模写
九・一五＝NHK希望音楽会
九・四五＝ラジオ喫煙室
一〇・一五＝ある日ある時
一〇・四〇＝風流歌草紙
▼ラジオ福島
六・〇五＝トニーの童話
六・一五＝記念番組
六・二五＝ドクロ銭
六・四〇＝鞍馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝人情夜話
七・三〇＝演芸甘辛亭
八・〇〇＝素人物まねコンクール
八・三〇＝浪曲落語
八・五〇＝キツコーツルアワー
九・〇〇＝明色アベック歌合戦
九・三〇＝玉川勝太郎浪曲集
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝福島昔ばなし
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画　9日まで

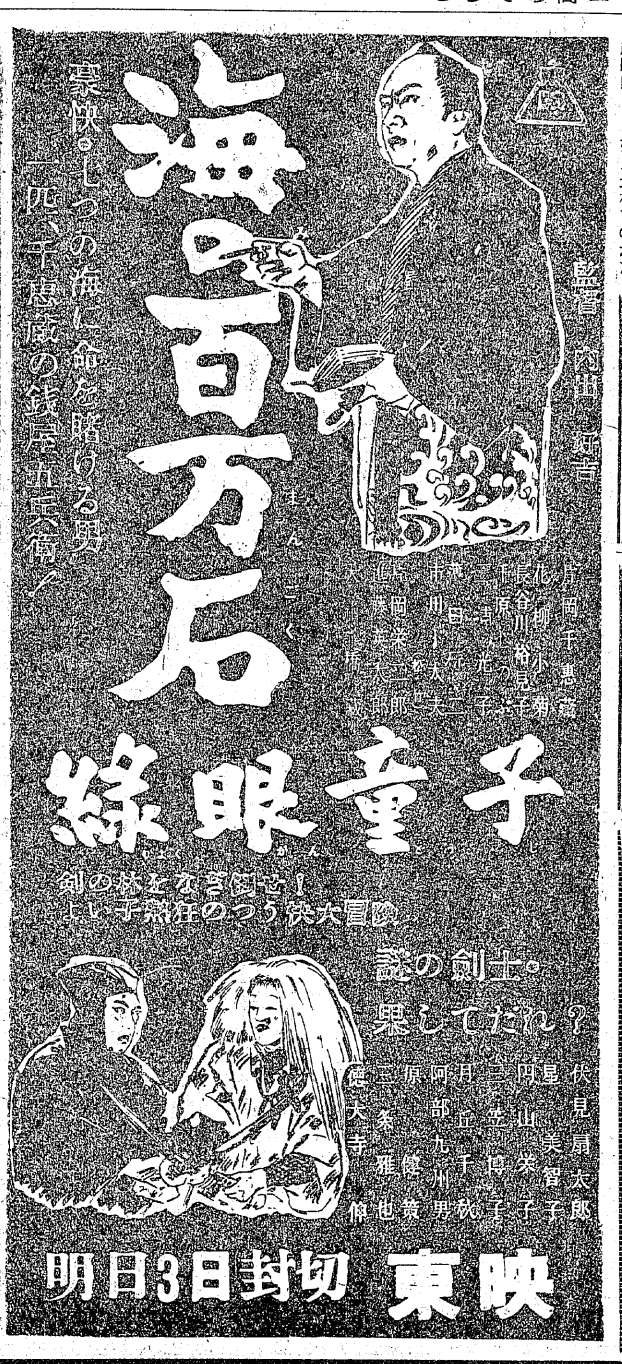
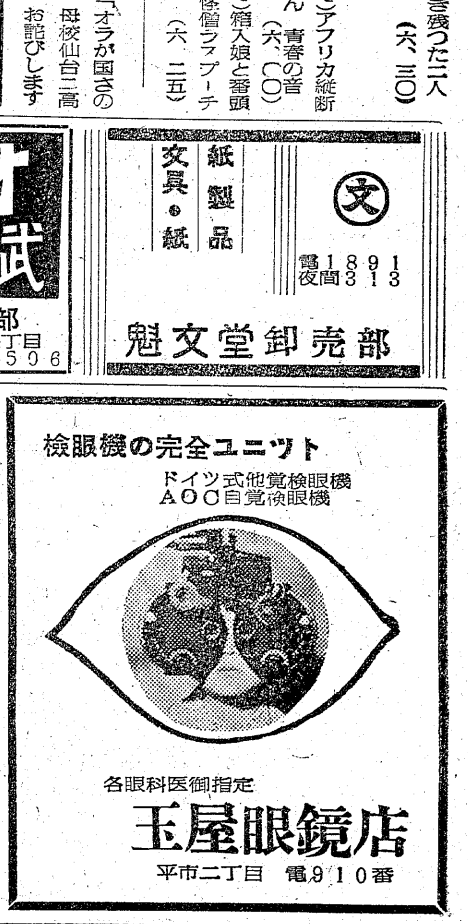
平市

★聚楽館（8日まで）東方の雷鳴　スカートをはいた中尉さん（七、〇五）
★世界館　女人曼陀羅　夜の河（七、一〇）
★平館　狙われた男　鶴八鶴次郎（六、三〇）
★ひかり座（8日まで）恋愛時代　愛情物語（六、〇五）
★東映　海の百萬石　緑眼童子（六、二〇）
★民劇　兄とその妹　女囚と共に（六、三〇）

内郷市

★第二いわき（4日まで）逆襲獄門砦　宝島奪征（六、五〇）
★磐映劇（6日まで）北極ものがたり　拳銃稼業　生き残つた二人（六、三〇）

勿来市

★聚多館（6日まで）アフリカ縦断金語楼の兵隊さん　青春の音（六、〇〇）
★植田館（5日まで）猫入娘と番頭さん登場　怪僧ラプーテン（六、二五）

訂正　1日付「オラが国さの自慢話」の記事中、母校仙台二高は仙台一高でした。お詫びします